

講義名	対)卒業研究		
講義コード	44406	授業形態	開講期・曜日・時限 通年 木曜日 4時限
担当教員	森脇 文子	備考	

学部・学科	演習分野
全学科	生活と社会 よりよい暮らしのために -

概要説明

私たち消費者は、どのように社会と関わりながら生活しているでしょうか。消費意欲をそられる消費者、収入を得るために働く労働者、企業を運営する経営者や幹部、退職した人、何らかの形で他者からの助けを受けながら生活する人などさまざまです。私たちの生活にとって、より安定的で快適な消費の形について、消費や労働の側面から研究していきます。

卒業論文の執筆をめざし、各人のテーマにそった報告と議論を行います。卒業論文以外には、新聞記事や本などを使って、記事の要約や他者に伝えるように自分の意見をまとめ表現する力を身につけていきます。各人が関心をもつ領域をとりあげていきます。時間をつくって、学内・学外での「実学」にぜひチャレンジしてください。

主な卒業論文のタイトル

- ・現代社会と『ゲーム依存』の密接関係性
- ・ペットと共存していく方法 - ペット産業や殺処分の現状から考える
- ・次世代自動車の可能性 - 環境問題から考えて
- ・日本の空き家問題 - 政策による空き家の増加抑止と再利用の考察
- ・東京ディズニーリゾート - ホスピタリティがもたらす効果 -
- ・ストレス社会に打ち勝つ余暇生活
- ・日本の漁獲量と消費量の推移について
- ・効率の良い筋力トレーニング - 健康的なダイエット
- ・生活習慣病と健康的な体作り
- ・台湾の問題と中米の関係
- ・カーブの企業戦略と優勝 - 人気の理由
- ・マラソンにおける効果的な練習と食事について
- ・音楽の成り立ちと現代音楽市場の状況

教員よりの要望

卒業研究は、対面授業です。必ず出席してください(遅刻厳禁)。なお、就職面接等による欠席については、前もって欠席連絡をいれてください。無断欠席の場合、履修の意思なしとみなします。新聞記事や本を使って、内容を把握し、それを報告し、議論するといった流れで行います。そのため、普段の生活で活字やニュースに触れる場面を多くつくってください。卒業論文執筆を通して、調べる力、まとめる力、文章にする力、説明する力の総仕上げに挑戦してください。

選考方法

研究演習 の修了者は、授業に参加できます。

評価方法

- ・卒業論文を執筆し、合格点に達すること
- 「注意」
- ・卒業演習では、ゼミに出席しているだけでは合格点をもらえません。この場合、単位は修得できません。
 - ・卒業演習での単位修得を目指す学生は、必ず卒業論文を書き、期限内に提出してください。提出された卒業論文が評価の対象になります。
 - ・卒業論文を執筆しないが、ゼミに参加し議論に加わる学生は歓迎します。この場合、単位の修得はできませんが、議論を通じて考える力をバージョンアップしてください。

教員英字氏名	研究室
MORI WAKI Takeko	5411

最終学歴

立命館大学大学院経済学研究科博士課程後期課程(単位取得満期退学)

学位

経済学修士

主な研究活動・社会活動・研究業績

- ・生活経済論、消費経済論
- ・消費生活と社会構造の日仏比較
- ・フランスの小売業、地域に根づいた生産・消費共同体の調査・分析

趣味・特技

- ・街中散策、山歩き
- ・映画鑑賞
- ・海外ニュースのチェック

所属

人間社会学部 人間社会学科

所属学会

- ・日本流通学会
- ・日仏社会学会
- ・日仏経営学会
- ・経済理論学会
- ・日本消費経済学会

専門分野

- ・生活経済論、消費経済論、社会経済学
- ・生活様式論

担当科目

- ・消費文化論、消費者問題論、NPO論、生活構造論、経済学入門、アミューズメント事業論
- ・研究演習、研究演習、卒業演習
- ・教養基礎 人間社会学科へのいざない、専門基礎演習

備考

上記の担当科目のうち講義科目(1行目)を、少なくとも一つは履修してください。

実務経験の有無及び活用